

研修歯科医の 処遇

- 補助: 上限あり)



- 東口……………2番
- 西口……………11番・12番
- 「大学病院前」下車〈所要時間約15分〉



2024.11

圧倒的な症例・疾患数で、 早いうちから様々な経験を積めます！



マンツーマンの手厚い指導だから、
安心してチャレンジできる！



定員
7名

当科の 指導方針

口腔外科疾患の専門的知識や技術の習得とともに、患者の気持ちに寄り添い、チーム医療を行える口腔外科医を育成します。

幅広い
研修が可能！



当科の 特徴

県内唯一の三次医療機関であり、年間初診患者は約2000人以上、口腔ケアや一般歯科から悪性腫瘍、顎変形症、唇顎口蓋裂、外傷、炎症まで幅広く研修ができます。

教育

外来での診察、小手術、入院患者の全身管理、全身麻酔での手術も執刀してもらいます。複数の上級医が指導にあたりますので、キャリア、目的に合わせて安心して研修することができます。

2年目 以降

希望に併せて大学院進学、各種認定医・専門医の取得、医科麻酔科研修、関連病院への出向も選択できます。当院での研修が多様なキャリアパスへ活かすことができます。
当院では、社会人大学院制度を導入しており、臨床を行いながら、学位（医学博士）取得を目指すことができます。大学院の期間は、専門医の研修期間にカウントされます。

当院は下記学会の認定研修施設です。

- 日本口腔外科学会 ●日本口腔科学会 ●日本口腔腫瘍学会 ●日本顎顔面インプラント学会
- 日本口腔インプラント学会 ●日本有病者歯科医療学会 ●日本顎関節学会 ●日本口蓋裂学会



わたしが秋田大学を研修先として選んだ決め手は、口腔外科領域の疾患を幅広く学べる環境と外科的な手技を積極的に学べる点でした。

研修初期の段階から、外来での手術や全身麻酔手術の執刀をする機会が多く与えられます。執刀の際には、必ず口腔外科専門医以上の上級医からの指導が受けられるので、手厚いサポートのもと実践的な臨床経験を積むことができ、日々自分のスキルアップにつなげることができました。

当科では埋伏歯や嚢胞、良性腫瘍はもちろん、進行癌を含む口腔悪性腫瘍、顎骨再建、顎変形症、骨折などの外傷、唇顎口蓋裂などを扱っており、研修期間で幅広い口腔外科領域の疾患を学ぶことができます。

日々の診療においても、研修医が自主的に診断や治療を考え、指導医からのアドバイスをいただけるので、様々な学びの場を与えてもらえる環境で、将来に向けて充実した研修ができました。

卒後2年目では、医科麻酔科にて研修他科の周術期管理をすることで、より厳密な全身管理が身に付き、診療において幅広い視野を持てるようになりました。

卒後3年目以降は希望すれば医科の社会人大学院に進学し、臨床を行いながら医学博士号を取得することができます。わたし自身、現在大学院4年目で学位取得にむけて励んでいます。実験や論文作成を通じて基礎的なものの考え方やデータの処理・解釈方法が身に付き、それが実臨床に活かしていると実感しています。

口腔外科疾患を網羅的に学びたい、研修医のうちから手を動かして鍛錬したいという方はぜひ見学にいらしてください。



密着！
研修歯科医

研修歯科医は多忙な毎日の中で、貴重な経験を積み重ねていきます。
そんな研修歯科医のスケジュールをご紹介します。

Daily! ~主な一日の流れ~

① 8:30 <病棟回診>

カルテの確認や入院患者の採血、点滴、入院患者の診察、処置を行います。

🕒 9:00 <外来診察>

初診患者の担当を行います。

🕒 13:00 <外来診察>

再診患者の診察（主に外来小手術）を行います。

🕒 16:00 <病棟回診>

診察及び翌日の検査等の確認をします。

🕒 17:00 <業務終了>

1日のフィードバックを行い、自己研鑽に努め業務を終了します。

🕒 18:00 <帰宅>

Weekly! ~主な週間予定表~

	月	火	水	木	金
8:00		病棟カンファランス			
8:30	グループ回診	科長回診	グループ回診	グループ回診	グループ回診
9:00	①手術 ②外来	①②外来	①外来	①外来 ②手術	②外来
12:00	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:00	①手術 ②外来	①②外来	①外来	①外来(実習) ②手術	②外来
16:30		外来カンファランス			
17:00		医局会 抄読会			

※①②は診療グループ ※予定は変更になる場合があります。

